



令和4年4月27日
練馬区立石神井西中学校
保健室

耳鼻科検診のお知らせ

定期健康診断の一環として、耳鼻科検診を下記の日程で行います。

- 日時 令和4年4月28日(木) 8:45~
- 対象 全学年
- 場所 保健室
- 担当校医 鄭 正舟先生(関町耳鼻咽喉科アレルギー科)
- 注意事項 ①前日に耳掃除をしておきましょう。
②待っている間は静かにしましょう。
③自分の番がきたら、名前をはっきり言いましょう。



耳鼻科検診の受け方

※ 髪の毛は耳にかけておくか結んでおき、耳を出しておきましょう。

- ① 席についたら記録の方にクラス・名前を言う
- ② 右耳を見せる
- ③ 左耳を見せる
- ④ 鼻を見せる

流れが早いので、スムーズに動きましょう。
マスクは鼻をみせるときにずらします。

耳鼻科検診の受けかた。

<p>耳をみますのでかみの毛は耳にかからないように。</p> <p>「×だよー」</p>	<p>横をむいてすわり、耳をみてもらいます。先生は、<small>じきょう</small>耳鏡という道具で耳のおくをのぞきます。</p> <p>耳鏡</p>
<p>前をむいてすわったら、鼻の中をみてもらいます。先生は鼻鏡という道具を使います。</p> <p>鼻鏡 鼻のあなをグイッとひろげるとだよ。</p>	<p>口を大きくあけてのどをみてもらいます。先生は舌圧子という道具を使って舌(べろ)をおさえます。</p> <p>舌圧子</p>

※ 検査の前日には、耳は鼻のそうじをしてきれいにしておきましょう ※

耳鼻科検診で見つかる病気



耳垢栓塞

耳あかがたまって、固まってしまった状態です。この状態になると、耳が聞こえにくくなったり、耳鳴りがしたりします。

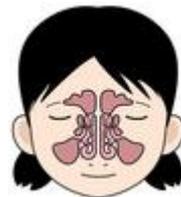
家庭ではとれませんので、耳鼻科に行って、やわらかくして取ってもらわなければなりません。



副鼻腔炎

鼻の奥の方が炎症を起こしている状態です。鼻づまりがひどく、色のついた鼻汁がでます。

症状が続くと慢性化するので、できるだけ早く受診をする必要があります。



アレルギー性鼻炎

鼻水、くしゃみ、鼻づまり、頭痛、体のだるさ、涙が出るなどの症状があります。症状がかぜに似ているので、医療機関でアレルギー検査をしてもらう必要があります。

原因には、ハウスダスト、花粉、カビ、ダニ、犬や猫の毛、そばがらの枕などがあります。原因をつくらないためにも、こまめに部屋を掃除しましょう。



しんしゅつせいちゆうじえん 滲出性中耳炎

はっきりとして原因は分かっていません。ただ耳管の機能障害があり、中耳に弱い炎症が見られる場合、副鼻腔炎や急性中耳炎にかかった人はかかりやすいといわれています。

「少し聞こえにくい」「耳が詰まったような感じになる」「耳鳴りをする」などの症状があります。



しかんきょうさく 耳管狭窄

耳管が塞がれたり狭くなったりする病気です。風邪、アレルギー性鼻炎、副鼻腔炎、咽頭炎、扁桃炎などの鼻やのどの炎症により鼻の奥にある耳管開口部周囲に炎症を起こすことが主な原因です。



へんとうひだい 扁桃肥大

のどの奥の方、両側にぽこっと丸く見えるのが扁桃腺です。これが大きくなっている状態を扁桃肥大といいます。

ただ大きいだけなら治療はしなくてもよいのですが、食べにくくなったり、息がしにくくなったら、手術が必要になる場合もあります。



耳鼻科検診時に治療が必要と判断された人には、後日『耳鼻科いんこう科健康診断の結果と受診のおすすめ』というお知らせを配布します。

プールの授業に支障がでる病気もあります。なるべく早く耳鼻科を受診しましょう。

